

Business Report

第 54 期 [2025年3月期]

中間 株主通信 2024.4.1 → 2024.9.30

CONTENTS

- 01 TOP MESSAGE
- 02 連結業績ハイライト
- 03 業績ハイライト
- 05 新シリーズ
マイクロバブルライン誕生!
- 06 サステナビリティ
活動REPORT
- 07 TOPICS
- 09 DATA
- 10 株主優待

TOP MESSAGE

「暮らしのお役立ち企業」の役割を果たし、
持続可能な未来を築いていきます。

株主・投資家の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結会計期間では、雇用や所得環境が改善に向かっていくことから、景気は緩やかな回復が続くことが期待される一方で、物価上昇や中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等が懸念され、不安定な状況が続いています。

当期は2025年3月期を最終年度とする5か年中期経営計画の最終年度となりますが、パ

ンデミックや資材価格・賃金の高騰、人手不足により、当初の計画通りに投資や事業戦略を実行できず、業績予想は中期経営計画を下回る数値となりました。

次期中期経営計画については現在策定中ですが、事業環境や顧客ニーズが多様化する中、当社の最大の強みである「安定した顧客基盤」への「Face to Face」によるコミュニケーションを通じて市場の変化を一早く察知し、生活をより豊かにする製品やサービスを提供することでグループ全体でのさらなる成長を目指してまいります。

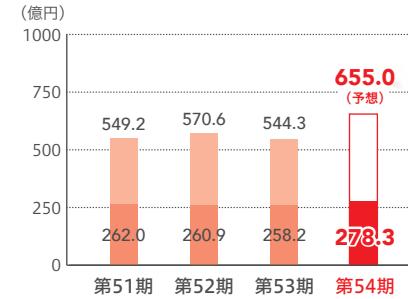
株主・投資家の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 吉村 寛

連結業績ハイライト

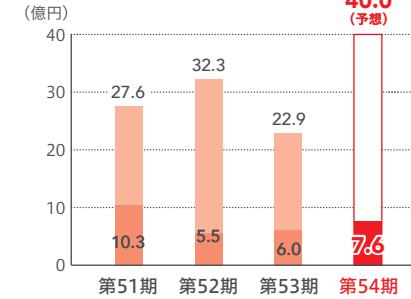
連結売上高

278億36百万円



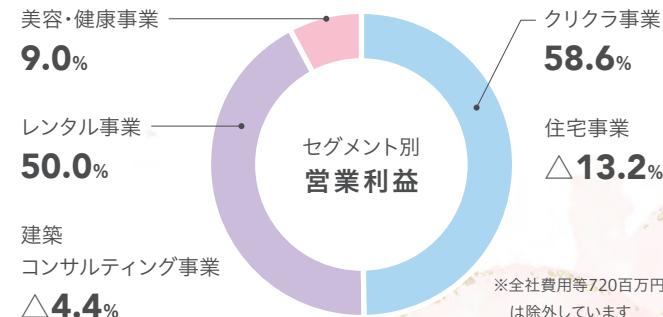
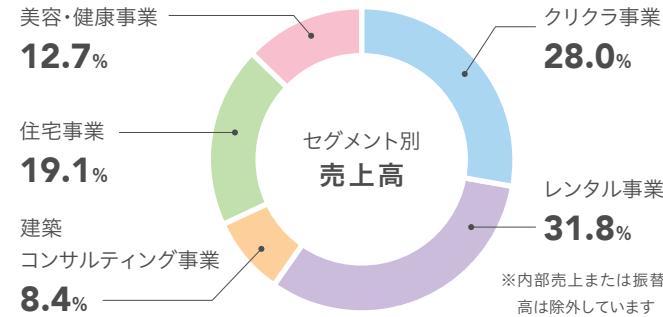
連結営業利益

7億63百万円



親会社株主に帰属する中間純利益

1億7百万円



POINT

売上高

住宅
 (株)ケイディアにて、顧客の消費マインド低下に対応するため販売価格を調整した結果、販売棟数が増加し増収
建築コンサルティング
 ナックハウスパートナー(株)の展開する住宅フランチャイズにおいて加盟店の上棟数減少に伴い減収

営業利益

コンサル
 コンサルティング部門において販売促進費や業務委託費を抑制したことで営業損失が縮小
美容・健康
 (株)JIMOSにて販売促進費の効率を図り費用を圧縮したことで営業利益が大幅に増加

親会社株主に帰属する中間純利益

投資有価証券評価損による特別損失により減少

業績ハイライト

※各セグメントの営業損益のほかに、各セグメントに帰属しない全社費用等720百万円があります。
※文章中の決算数値の比較は前年同期比となります。



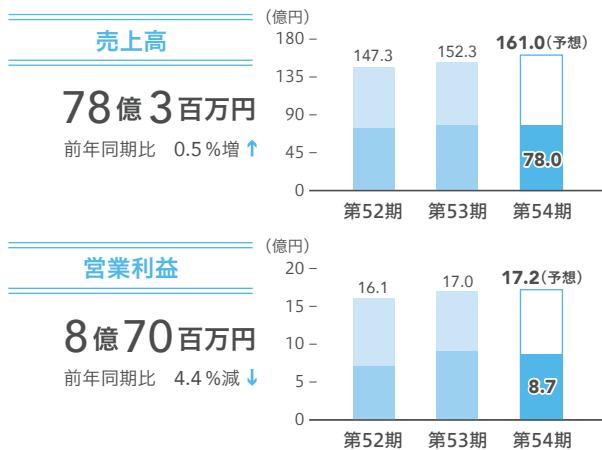
財務諸表など詳細はこちらをご覧ください。
<https://www.nacoo.com/ir/library/>

クリクラ事業



=売上高= 直営部門では宅配水「クリクラ」のイベント営業による顧客獲得に加え、副商材の提案による解約予防が奏功し解約率が低下。さらに市場拡大に伴い浄水型ウォーターサーバーの顧客件数が増加し増収。加盟店部門では顧客件数が減少した影響で減収となりました。

=営業損益= 小型の浄水型ウォーターサーバー「putio」へ集中的な先行投資を行った影響で販売促進費が増加し、減益となりました。

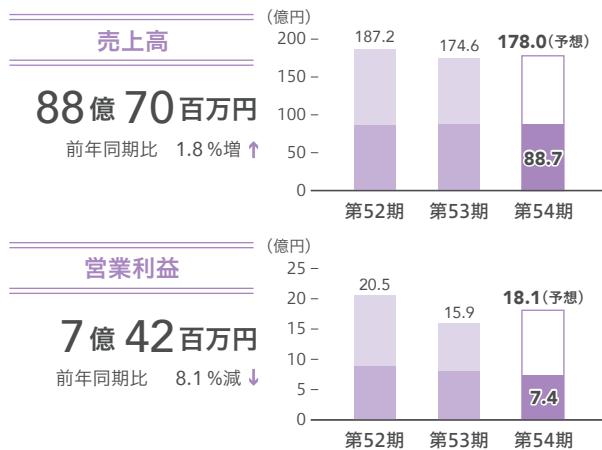


レンタル事業



=売上高= ダスキン事業にてダストコントロール部門の解約率低下に加え、FC本部の(株)ダスキンが実施したケアサービス部門の価格改定の影響で増収。(株)アーネストでは感染症関連事業が終了した影響で減収。事業全体として増収となりました。

=営業損益= (株)アーネストでの減収に加え、ダスキン事業での新規出店やケアサービス部門の販売管理システム導入に伴い販売管理費が増加し、減益となりました。

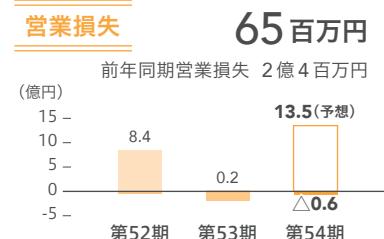
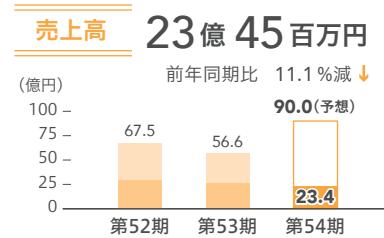


建築コンサルティング事業



=売上高= コンサル部門では、顧客である地場工務店の財務状況の悪化によりノウハウ商品の販売数が減少し減収。ナックハウスパートナー(株)では展開する住宅FCにおいて加盟店の上棟数が減少し減収。事業全体で減収となりました。

=営業損益= コンサル部門での販売管理費や業務委託費の抑制により損失縮小となりました。

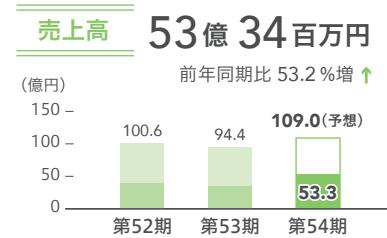


住宅事業



=売上高= (株)ケイディアにて販売価格を調整して販売促進を行ったことで販売棟数が増加し増収。(株)ジェイウッドでは建売住宅の売却が進み増収。2024年6月に子会社化した(株)秀和住研の売上も加わり、事業全体として増収となりました。

=営業損益= 事業全体での増収に加え、(株)ジェイウッドにて固定費を見直し販売管理費が減少したことで損失縮小となりました。

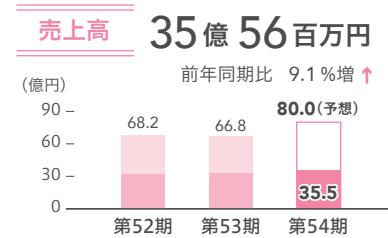


美容・健康事業



=売上高= (株)アップセールにて仕入不調やECモールでの価格競争激化の影響で減収。一方、化粧品市場の回復に伴い(株)JIMOS、(株)トレミーは堅調に増収。前期に子会社化したTOMOEワインアンドスピリッツ(株)の売上高も加わり、事業全体として増収となりました。

=営業損益= (株)JIMOSでの広告宣伝費及び販売促進費の効率化に伴う費用抑制により増益となりました。



新シリーズ マイクロバブルライン誕生!

脱マスクやインバウンド需要の回復に伴い、化粧品の需要が増加しています。こうしたなか、美容・健康事業の一角を担うJIMOSの「MACCHIA LABEL」から、新シリーズとなる「マイクロバブルライン」が誕生しました。今後も積極的な新商品開発や販促強化により、さらなる顧客獲得を図ります。

詳しくはこちら /



“ファインバブルで かつてない肌感動を”



薬用マイクロバブル ローション*1

振るだけで110億個*2
のバブルを発生させる、
日本初*3の化粧水です



マイクロバブル フォームa

振ってポンプを押すだけで、
超微細なホイップ泡が
完成します

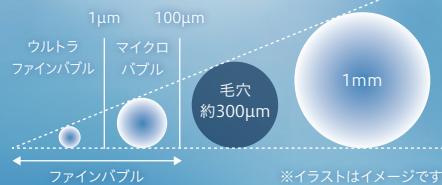
マイクロバブル ジェルクレンジング

顔をこすらずにメイクオフ
できる、「摩擦レスクレン
ジング」です

マイクロバブル パック&セラム

天然微細針*4とマイクロ
泡パックで、美容成分が
肌に浸透します*5

浸透力のヒミツ



1~100µmのマイクロバブルを含む、毛穴よりもはるかに小さな泡「ファインバブル」。シャワーヘッドをはじめ、美容業界では数々の商品に活用されています。当シリーズでは、「ナイアシナミド」、「グリチルリチン酸2K*6」、「4種のヒト形セラミド*7」という3つの共通成分を含んだ超微細な泡が、肌に本当に必要な成分を毛穴の奥まで届けます。



時間が経つとバブルが消えてしまうため商品化が難しいとされていたなか、「薬用マイクロバブルローション」では、泡を自ら発生させる「攪拌ボール」を搭載することで実現!

開発のきっかけ

敏感肌のお客様から寄せられた「必要な成分だけがいった化粧水が欲しい」というお声がかきかきで誕生した商品。“成分に頼らず、でも高機能な化粧水”を追求した結果、ファインバブルという全く新しい処方化粧水が誕生しました。敏感肌の方にもぜひお試しください。ご自身の自信作です。

※1 医薬部外品/販売名: 薬用MBローション ※2 100倍希釈したバブル1mLあたり(温度15.8~16度)に含まれるウルトラファインバブルとマイクロバブルの合計値(環境・時期により数値は変動します)2021年11月26日計5回の測定による平均値。第三者機関にて測定。 ※3 振って使うファインバブルを発生させる攪拌ボールを使用した化粧水が日本初 ※4 カメインのこと ※5 角質層まで ※6 医薬部外品の場合はグリチルリチン酸ジカリウム ※7 医薬部外品の場合はヒドロキシステアロイルフィトスフィンゴシン、ステアロイルオキシヘパトコサノイルフィトスフィンゴシン、N-ステアロイルジヒドロスフィンゴシン、N-ステアロイルフィトスフィンゴシン

ナックグループの / サステナビリティ 活動REPORT

当社グループは暮らしのお役立ち企業として、社会・環境の変化を事業成長の機会と捉え、循環型社会や脱炭素社会、世界中の人々の豊かで快適な暮らしの実現を目指しています。

「古着 de ワクチン まごころプロジェクト」への参加

「古着 de ワクチン まごころプロジェクト」とは、不要な衣類を専用の回収袋に入れて送ることで、衣類のリユースはもちろん、回収キット1口につき5人分のポリオワクチンを寄付できるというものです。当社グループでは、2024年1月中旬から2月末にかけて、ナックグループ各社の計87拠点にワクチン約500名分にあたる100口の回収キットを設置。約6,000着が集まり、ワクチンはNPO法人を通じて途上国の子どもたちに届けられます。



「統合報告書2024」を コーポレートサイトにて公開

9月27日に当社初となる「統合報告書2024」を発行し、コーポレートサイトで公開しました。本報告書では、「価値創造プロセス」を基軸に、事業概況などの財務情報のほか、当社の強みや事業戦略、サステナビリティに関する取り組みをご紹介します。今後も、各種情報開示を通じてステークホルダーの皆様との対話を強化し、企業価値の向上に努めていきます。



詳しくはこちら /



Bangladesh の 小学校に「クリクラ」のボトルを寄贈

Bangladesh は一般的に高温多湿で細菌が繁殖しやすく、上下水道なども十分に整備されていないため、衛生環境は劣悪です。そこで、当社は手洗い習慣の普及のためダッカ大学と連携し、現地の小学校へクリクラボトルとラックを300セット寄贈しました。手洗い教育の教材として何度も使用するため、ボトルにはシリコンキャップを装着。また、連続取水ができるよう、キャップ部も改良しました。

ケアサービス部門での事業拡大は投資回収フェーズへ クリーンサービスでも着実に営業エリアを拡大中



衛生環境を整える
DUSKIN

詳しくはこちら
ナックダスキン公式サイト



ダスキン事業では、株式会社ダスキンと資本業務提携をした2018年8月以降、既存事業であるケアサービス部門の拡大を行ってきました。ケアサービス部門では、プロのお掃除サービス、家事代行サービス、害虫獣の駆除と総合衛生管理、緑と花のお手入れ、住まいのピンポイント補修など、5つの役務サービスを提供し、お客様のライフスタイルに合わせた「快適できれいな毎日」をお手伝いしています。コロナ禍に見舞われ出店計画に遅れも出ましたが、着実に出店を進め事業数を拡大してきました。

共働き世代やシニア世代の増加に伴いケアサービスの需要は確実に増加しており、事業拡大への投資は回収フェーズに入っています。また、ケアサービス部門の拡大に伴い、モップやマットのレンタルを主に行うクリーンサービス部門の出店も進んでおり、着実に営業エリアを拡大しています。今後も創業事業であるダスキン事業において、強みである「Face to Face」のコミュニケーションを通じて、幅広い年代のお客様に対するトータルサービスを提供することで、新たな価値創造を目指します。

地場工務店のブランド構築を支援する新プロジェクト 「THE ARCHITECT Project」始動



ONE STONES

× NAC

THE ARCHITECT

詳しくはこちら
建築コンサルティング事業
公式サイト



近年、金利上昇や実質賃金の低下により住宅購入のハードルが高まっており、購入をためらうケースも増えています。このような社会課題の解決を目指し、様々なノウハウを通じて地場工務店の支援を行ってきた建築コンサルティング事業において、工務店のブランディングを行う株式会社ONE STONES代表の吉安孝幸氏とタッグを組み「THE ARCHITECT Project」を開始しました。吉安氏を中心に、日本の住宅の在り方を再定義したうえで、唯一無二のブランドを構築することで地場工務店としての

地位を確立し、持続的成長を目指します。同プロジェクトの第一弾として、次世代型ソリューション「THE ARCHITECT」を2024年9月より販売開始しました。本商品では、多様なライフスタイルや建築原価の高騰・金利上昇などの社会課題に対応するため、①規格住宅～コンテンポラリー～、②変容住宅～トランスフォーム～(リフォーム/リノベーション)、③作品住宅～ポートレート～(注文住宅)の3つのプロダクトを提供します。優れたデザインを通じて、社会課題の解決を目指してまいります。

DATA

● 会社情報 (2024年9月30日現在)

商号：株式会社ナック(英文名 NAC CO.,LTD.)
 所在地：〒163-0675 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル42階
 資本金：6,729,493,750円
 従業員数：連結1,687名(パート・アルバイトは除く)
 設立年月日：1971年5月20日
 連結子会社：株式会社クリクラ長崎(宅配水「クリクラ」の販売)
 株式会社アーネスト(ビルメンテナンス事業等)
 株式会社キャンズ(原状回復工事)
 ナックハウスパートナー株式会社(住宅FC・省エネ部資材の施工販売)
 株式会社ケイディアイ(分譲・注文住宅)
 株式会社ジェイウッド(注文住宅の建築請負)
 株式会社秀和住研(注文住宅・リフォーム)
 株式会社秀和(注文住宅・リフォーム)
 株式会社ナックライフパートナーズ(金融業)
 株式会社JIMOS(化粧品・健康食品の通販等)
 株式会社ベルエアー(栄養補助食品、化粧品の製造・販売)
 株式会社トレミー(化粧品の開発・製造)
 株式会社アップセール(化粧品・健康食品・医薬品の通販等)
 TOMOEワインアンドスピリッツ株式会社(洋酒の輸入販売)

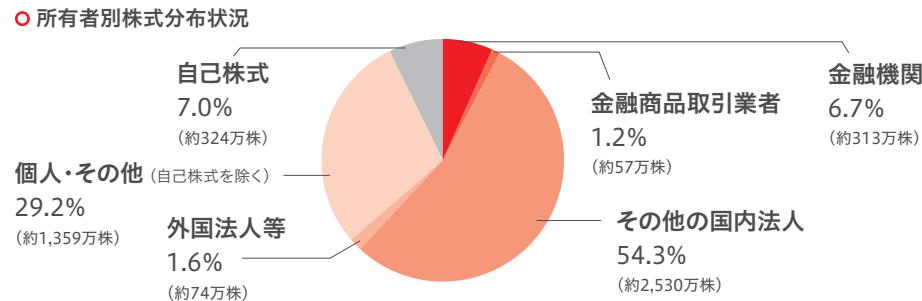
上場証券取引所：東京証券取引所プライム市場 証券コード9788

● 株式の状況 (2024年9月30日現在)

○ 発行可能株式総数
86,000,000株

○ 発行済株式総数
46,613,500株

○ 株主数
20,728名
※自己名義株式を除く総株主数



● 役員一覧 (2024年9月30日現在)

代表取締役社長：吉村 寛
 取締役 役：川上 裕也
 取締役 役：脇本 和好
 取締役 役：大場 直樹
 取締役 役：嶋内 穰
 取締役 役：宮島 賢一^{※1}
 取締役 役：中畑 裕子^{※1}
 取締役 役：山下 真実^{※1}
 常勤監査役：潤間 正弘
 監査役：大和田 徹(税理士)^{※2}
 監査役：松尾 浩順(弁護士)^{※2}

※1 会社法第2条第15号に定める社外取締役
 ※2 会社法第2条第16号に定める社外監査役

株主優待

当社株式100株以上を保有されている株主様へ(2024年3月31日現在、株主名簿に記録された方)

「MACCHIA LABEL」 から、注目を集める マイクロバブルライン の商品をお届けしました

当社では、株主様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社事業に対するご理解をより深めていただくことを目的として、「株主優待制度」を実施しております。

- 贈呈品 | 所有株式数100株以上300株未満…… A B C
 所有株式数300株以上500株未満…… A B C
 所有株式数500株以上…………… A B C
- 贈呈時期 | 2024年7月上旬
- 送付先 | 2024年3月31日現在の当社株主名簿に記録されたご住所に順次送付しました。



◀ 詳しくはこちら
<https://www.macchialabel.com/Page/about/microbubble-line/index.aspx>



A

POINT
「ナイアシナミド」を配合し、美白^{※1}ケアやシワ改善へ

POINT
微細な泡が毛穴汚れやベタつきをやさしく取り除く



B

POINT
天然微細針^{※3}とマイクロ泡^{※2}パックで美容成分をぐんぐん届ける



C

POINT
振ることでファインバブルを発生させる化粧水。大注目のエイジングケア^{※2}成分「ナイアシナミド」を配合。

POINT
洗い直し不要でパックもできる泡状美容液。針と泡の美容液で即、しっとりハリ美肌へ。

※1 メラニンの生成を抑え、しみ、そばかすを防ぐ

※2 年齢に応じたお手入れのこと

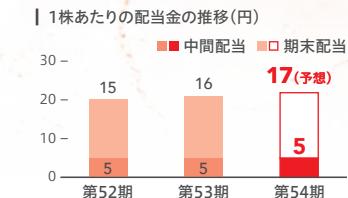
※3 カメインのこと

● 株主還元

当社の利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部保留を確保しつつ、積極的に利益還元を行うことを基本方針としています。

配当方針 | 純資産配当率(DOE)4%かつ配当性向100%以内

当中間期
5円
 期末配当(予想)
17円



※2024年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、1株あたりの配当金は当該株式分割後の数値を記載しております。

● 株主メモ

事業年度：4月1日から翌3月31日まで

定時株主総会：6月中

基準日：3月31日

中間配当基準日：9月30日

単元株式数：100株

株主名簿管理人：三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

同連絡先：三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所：東京証券取引所 プライム市場

公告掲載URL：<https://www.nacoo.com/>

※ただし、やむを得ない事由により電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に公告いたします。

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵送物送付先		〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
お問い合わせ先	お取引口座を開設されている証券口座へお問い合わせください。	TEL 0120-232-711 (通話料無料) 平日9時～17時
各種手続きお取扱店 住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等		特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
未払配当金のお支払	三菱UFJ信託銀行本店	
ご注意	支払明細発行につきましては、上の「特別口座の場合」の郵送物送付先・お問い合わせ先・各種手続きお取扱店をご利用ください。なお、特別口座では単元未満の株式の買取以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続きを行っていただく必要があります。	

※確定申告の際には、同封の配当金計算書をご利用いただけます。株式数比例配分方式を選択された株主様については、お取引のある証券会社にご確認ください。